

# "TOUGHNESS CHALLENGE" ジュニア空手道選手権大会 試合規約

平成30年1月現在

## 【試合時間】

◆準決勝戦迄◆		◆決勝戦◆		
本戦	→ 延長	本戦	→ 延長 →	再延長(マストシステム)
1分30秒	1分(軽量勝利)	1分30秒	1分	1分

※マストシステムとは、審判が必ずどちらかの選手に判定を行うものである。

## 【勝敗】

一本	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手がダウンするか戦意を喪失した場合。</li> <li>○相手から技あり2回を奪う。(合わせ一本)</li> <li>○相手からポイント3を奪う。(合わせ一本)</li> <li>○主審、または医師が対戦相手に対して試合続行不可能と判断した場合。</li> </ul>
技あり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手がダウンしなくても正確に相応の打撃が入った場合。</li> <li>○相手からポイント2を奪う。</li> </ul>
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>○上段への蹴り技(膝蹴りは除く)が的確に入った場合。</li> <li>○中段に蹴り技(前蹴り・足刀)がヒットし相手が転倒した場合。</li> </ul>
判定	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一本勝ち、またはドクターストップで決まらない場合、審判団の採点により決まる。</li> </ul>
反則	<ul style="list-style-type: none"> <li>○反則による減点が2となった場合は反則負けとなる。</li> <li>※危険行為は注意2→減点1 注意3→失格 掴み注意3→減点1 減点は合算。</li> </ul>

※審判は選手の安全を第一に考え、試合内容が危険と判断した場合に試合を中断する場合があります。

## 【判定基準】

一本>技あり>ダメージ>有効打(的確な攻撃)=減点・ポイントの有無>主導権>積極性



## 【反則】

A 危険行為	<ol style="list-style-type: none"> <li>①手技による顔面(首から上)への攻撃</li> <li>②頭突き</li> <li>③上段膝蹴り</li> <li>④金的・下腹部への攻撃</li> <li>⑤倒れた相手への攻撃</li> <li>⑥背後からの攻撃</li> <li>⑦関節部分に関節技、あるいは首への絞め技</li> <li>⑧主審の止めのコール後の攻撃</li> </ol>
B 掴み等	<ol style="list-style-type: none"> <li>①相手を掴むこと(崩し・サバキあり) 首相撲なし。</li> <li>②相手を投げること</li> <li>③相手の腕を押さえること</li> <li>④胸をつける行為</li> <li>⑤頭をつける行為</li> <li>⑥掌底・拳で相手を押す行為</li> </ol>
C その他	<ol style="list-style-type: none"> <li>①故意に場外に逃げる(3回で注意1、4回で減点1、5回で失格)</li> <li>②主審の指示に従わない(悪質な場合は失格)</li> <li>③技のかけ逃げ</li> <li>④対戦相手・審判への野次・暴言(セコンドも含む)</li> <li>⑤過度な反則のアピール</li> <li>⑥以上の他、審判員が特に反則とみなしたとき</li> </ol>

【失格】

- ①試合中、審判員の指示に従わない場合
- ②出場時刻に遅れ場合
- ③見合ったままの状態でも30秒以上経過した場合、双方失格となる
- ④粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされた時
- ⑤減点を2回重ねた時
- ⑥各階級規定の体重をオーバーした時
- ⑦規定以外の道着を着て試合をした時
- ⑧反則行為により対戦相手が試合続行不可能となった時

※規定に定められていない問題が生じた場合、大会審判長と審議委員の協議によって処理する。

【防具規定】

●各自用意

○主催者用意

△任意着用

—着用無し

	幼年男女	小学生男子	小学生女子	中学生男子	中学生女子
拳サポーター(布製)	●	●	●	—	—
スネサポーター(布製)	●	●	●	●	●
ヒザサポーター(布製)	△	●	●	●	●
公式パンチンググローブ	—	—	—	●	●
金的ファールカップ	△	●	—	●	—
ヘッドガード(自前使用可)	○	○	○	○	○
インナーチェスト	△	△	△	△	△
スポーツブラ	—	—	●	—	●
アンダーガード	△	—	△	—	△
マウスピース	△	△	△	△	△

※インナーチェストは任意です。

※小学4年生女子～中学生女子はインナーチェストかスポーツブラを必ず着用してください。

※ヘッドガードは主催者が用意した物と同形状であれば、使用可能です。